

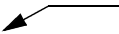
別紙 1

← ここを確認し施設にあった別紙をしようすること。
 粉じん発生施設（鉱物又は土石の堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	→施設番号は堆積場ごとに付ける。 (例) 製品堆積場、表土堆積場、 ズリ堆積場
名称及び型式		表土堆積場	
設置年月日		年 月 日	→変更届、使用届の場合に記入する。
着手予定年月日		平成20 年 10月 10日	→粉じん発生施設に係る関係工事（基礎工 事を含む。）に着手する日 →実稼働を行う日
使用開始予定年月日		平成20 年 11月 10日	
規模	面積(m ²)	400m ²	→土砂等を堆積していない部分であって堆 積場として使用する可能性があるものは 面積として加えて記入する。
	堆積能力(t)	230t	
堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量 (t/年)		φ 30mm 表土 水分35% 230t/年	→実際の堆積量、定格能力ではない。
使用 及 び 管 理 の 方 法	堆積場がその中に設置されている建築物 の概要		な し
	散 水	装置の種類・型式・基数	スプリンクラー
		装置の能力(m ³ /h)	10m ³ /h
		散水の方法	乾燥時に適時 スプリンクラー
	防じんカバーの設置状況		な し
	薬 液 散 布	薬液の種類・名称	
		装置の種類・型式・基数	
		装置の能力(m ³ /h)	
		散布の方法	
	締 固 め そ の 他	装置の種類・型式	な し
方 法			
方 法		な し	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量(たとえば散水の場合は水量l/t)、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙 2


 ここを確認し施設にあった別紙を使用すること。
 粉じん発生施設(コンベア)の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	→施設に適時一連番号を与え記入する。	
名称及び型式		ベルコン M-78	→粉じん発生施設の種類及び型式を記入する。	
設置年月日		年 月 日	→変更届、使用届の場合に記入する。	
着手予定年月日		平成20 年 10月 10日	→粉じん発生施設に係る関係工事（基礎工事を含む。）に着手する日	
使用開始予定年月日		平成20 年 11月 10日	→実稼働を行う日	
規 模	ベルト幅 (cm) 又はバケツト内容積 (m ³)	60cm		
	単基の長さ (m) × 基数	20m × 1		
	ベルト又はバケツトの速度 (m/分)	240m/分		
	運搬能力 (t/h)	24t/h	→定格能力で記入	
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量 (t/月)		砂岩 1,200t/月	→実際量で記入、定格能力ではない。	
使 用 及 び 機 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		スレート建屋	
	集じん機	集じん機の種類・型式	マルノウチ製 200TC	
		集じん機効率 (%)	75%	→定格能力で記入
		送風機の原動機出力 (kW)	3.5kW	→定格能力で記入
	散水	装置の種類・型式	黒パイプによるシャワー	
		装置の能力 (m ³ /h)	6m ³ /h	→定格能力で記入（「工場内の施設等の配置図」の中に散水位置を明記する。）
		運搬量当たり散水量 (l/t)	150l/t	
	防じんカバーの設置状況		あり	
その他	方 法	なし		

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

← ここを確認し施設にあった別紙を使用すること。

粉じん発生施設(おがくず堆積場)の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	→施設に適時一連番号を与え記入する。	
名称及び型式		おがくず堆積場		
設置年月日		年 月 日	→変更届、使用届の場合に記入する。	
着手予定年月日		平成20 年 10月 10日	→粉じん発生施設に係る関係工事（基礎工事を含む。）に着手する日	
使用開始予定年月日		平成20 年 11月 10日	→実稼働を行う日	
規模	1 日の発生量又は使用料(t)	1 t / 日	→おがくずを堆積していない部分であって堆積場として使用する可能性があるものは面積として加えて記入	
	堆 積 場 の 面 積 (㎡)	60㎡		
使用及び管理の方法	発生し又は使用する施設及び堆積場がその中に設置されている建築物の概要		スレート建屋	
	集じん機	集 じ ん 機 の 種 類 ・ 型 式	マルワ製 422TC	
		集 じ ん 機 効 率 (%)	70 %	→定格能力で記入
		送 風 機 の 原 動 機 出 力 (kW)	5. 5kW	→定格能力で記入
	防 じ ん カ バ ー の 設 置 状 況		な し	
	その他	方 法	な し	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、防じんカバー等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 粉じん発生施設及び粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

▲ 該当しない項目を抹消する（例は設置届出である。）

粉じん発生施設設置（使用→変更）届出書添付書類

1 粉じん発生施設の構造と概要	別 紙
2 粉じんを処理し、又は粉じんの飛散を防止するための施設の構造と概要図	別 紙
3 粉じん発生施設の配置図	別 紙
4 粉じんを処理し、又は粉じんの飛散を防止するための施設の配置図	別 紙
5 粉じんの発生及び粉じんの処理に係る操業の系統の概要を説明する書類	別 紙
6 連絡用の電話番号及び連絡方法	088-621-2274

- 備考 1 粉じんの発生施設などの概要図には、主要寸法を記入すること。
- 2 粉じん発生施設などの配置図には、工場または、事業場内における配置を図示し、工場又は事業場の附近見取図も添付すること。
- 3 粉じんの発生及び粉じんの処理に係る操業の系統の概要は、順を追って略図で示すこと。
- 4 各項の説明に用いる別紙については、各自、日本工業規格A4の大きさに整えて添付すること。